

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名></p> <p>脳卒中を対象とした動脈血ケトン対比(arterial ketone body ratio: AKBR)の経時的推移に関する観察研究</p>
<p><研究機関・研究責任者名></p> <p>日本大学病院 救急科 (研究責任者) 斎藤 豪</p>
<p><研究期間></p> <p>承認日 ~ 2025年3月31日</p>
<p><研究の目的と意義></p> <p>脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)において、低栄養状態が転帰に悪影響することが知られています。そのため、脳卒中急性期に栄養状態を評価することが重要ですが、急性期の患者様は代謝の状態が変化しているために栄養状態が悪くなっている可能性が考えられています。その代謝の状態を、上記の AKBR というものが表しているかどうかを検討するための研究となります。</p> <p>このため、この研究では採血で AKBR と栄養状態、それに影響するホルモンを測定したり、身体計測をおこなう等してそれらの関連性を解析します。</p>
<p><利用する試料・情報の項目></p> <p>採血で血液検体を採取し、また身体計測を行います。</p> <p>それらの計測結果や、年齢、転帰などを記録した診療録を使用いたします。</p>
<p><対象となる方></p> <p>2021年10月12日から2022年9月30日の間に日本大学病院救急科へ入院した、発症24時間以内と考えられる、18歳以上の脳卒中の患者様が対象です。</p>
<p><研究の方法></p> <p>入院当日に、採血をして、身長、体重、腕の太さ、足の太さを測ります。</p> <p>入院3日目、5日目、一週間目、二週間目に採血をします。</p> <p>入院一週間目、二週間目には体重、腕の太さ、足の太さを測ります。</p>
<p><外部への試料・情報の提供の方法></p> <p>血液検体は日本大学病院にて検査を行い、破棄されます。検査結果は個人を特定できる情報を除いた情報で、日本板橋病院の研究責任者である水落美紀へエクセルに入力されたデータとして提供されます。</p>
<p><研究組織></p> <p>日本大学医学部附属板橋病院 救命救急センター 水落美紀</p> <p>日本大学病院 救急科 斎藤豪</p>

<お問い合わせ窓口>

救急科 斎藤豪

〒101-8309 東京都千代田区神田駿河台 1-6 TEL.03-3293-1711(代) (内線 : 5546)